

令和2年度 東広島市職員採用資格試験応募要項 (受 験 案 内)

令和2年7月15日
東 広 島 市

*第1次試験日 令和2年9月20日(日)
*受付期間 令和2年7月16日(木)～8月18日(火)

1 採用職種、採用予定人員及び応募資格 【通常試験による募集職種】

職 種	職務内容	採用予定人員	応 募 資 格
一 般 事 務 A	一般行政事務に従事	14名程度	平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で22歳以上29歳以下)
一 般 事 務 C	一般行政事務に従事	1名程度	次のいずれかの手帳等の交付を受けている人で、昭和50年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で18歳以上45歳以下) ア 身体障害者手帳 イ 療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ウ 精神障害者保健福祉手帳
土 木 一 般 A	公共土木、農業土木に関する測量、設計、施工、監督等の業務に従事	4名程度	平成3年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で20歳以上29歳以下)
土 木 一 般 B	公共土木、農業土木に関する測量、設計、施工、監督等の業務に従事	1名程度	平成13年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で18歳以上19歳以下)
建 築 一 般 A	建築確認事務、建築工事に係る設計、施工、監督等の業務に従事	1名程度	平成3年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で20歳以上29歳以下)
保 健 師	主に保健指導、衛生教育等の業務に従事	1名程度	平成3年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人又は令和3年3月末日までにその資格を取得する見込みの人 (令和3年4月1日現在で29歳以下)
保 育 士	保育所等で乳幼児等の保育業務に従事 ※保育士資格、幼稚園教諭資格ともに有する人は幼稚園に配属される場合もあります。	2名程度	平成3年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人又は令和3年3月末日までにその資格を取得する見込みの人 (令和3年4月1日現在で29歳以下)
消 防 士 A	消防、救急等の業務に従事	4名程度	平成7年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で22歳以上25歳以下)
消 防 士 B	消防、救急等の業務に従事	3名程度	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 (令和3年4月1日現在で18歳以上21歳以下)

【職務経験者採用試験による募集職種】

職 種	職務内容	採用予定人員	応 募 資 格
一 般 事 務 S	実務経験に応じて、一般行政事務に従事	3名程度	昭和60年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人(令和3年4月1日現在で30歳以上35歳以下) 民間企業等での実務経験が令和2年6月30日時点で5年以上ある人
技 師 一 般 S	実務経験に応じて、土木技師、建築技師、電気技師又は機械技師として、測量、設計、施工管理、工事監督等の業務に従事	3名程度	昭和50年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人(令和3年4月1日現在で30歳以上45歳以下) 民間企業、官公庁等での土木、建築、電気又は機械に関する実務経験が令和2年6月30日時点で5年以上ある人

【その他募集職種】

職 種	職務内容	採用予定人員	応 募 資 格
情 報	実務経験や情報技術に関する知識に応じて、デジタル技術を活用した施策の企画・立案をはじめ、一般行政事務に従事	2名程度	昭和60年4月2日以降に生まれた人(令和3年4月1日現在で35歳以下) 次の項目のいずれかに該当している人 ① 民間企業等での情報処理に関する実務経験が令和2年6月30日時点で5年以上ある人 ② デジタル技術やビッグデータの活用実績・研究実績がある人 ③ 別表に示す情報処理試験のうち次のいずれかの試験に合格している人又はこれと同等の試験に合格している人

【注意事項】

- ※ 全職種とも、学歴は問いません。
- ※ 採用予定人数は、変更する場合があります。
- ※ 保健師及び保育士については、その資格を有する人又は資格を取得する見込みの人でないと申込みできません。その資格を令和3年3月末日までに取得することができない場合は、正式採用される資格を失います。
- ※ 消防士A及び消防士Bの勤務する東広島市消防局の管轄区域は、東広島市、竹原市及び大崎上島町です。（平成21年度から、竹原市及び大崎上島町の消防事務を東広島市が受託しています。）
- ※ 消防士A及び消防士Bについては、採用後、自動車運転免許準中型が業務で必要となります。
- ※ 一般事務S、技師一般S及び情報の応募資格における実務経験とは、会社員、自営業者等の常勤勤務者（概ね週40時間の勤務者）として2年以上継続して就業していた期間や、青年海外協力隊等で2年以上継続して活動していた期間が該当します。このうち、休業期間（育児休業等）は通算できません。
一般事務S及び情報は、公務員及びアルバイトとしての期間は該当しません。技師一般Sは、アルバイトとしての期間は該当しません。
実務経験が複数の場合には通算することができますが、同一期間内に複数の実務に従事した場合は、いずれか一方の職歴に限ります。
最終合格発表後、実務経験年数の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。職歴証明書等を出できない場合や、5年以上の実務経験年数が確認できなかった場合は、採用されません。
- ※ 採用職種：情報における別表に示す情報処理試験は次のとおりです。
(別表)

応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験（情報セキュリティスペシャリスト試験）

- ※ 上記のほか、当該要件について不明な点は、東広島市役所総務部職員課までお問い合わせください。

2 受験資格

1の応募資格を満たす人のうち、次の(1)及び(2)の要件を満たす人

- (1) 次のいずれかに該当する人（ただし、「消防士A」及び「消防士B」は(ア)に限る。）
 - (ア) 日本国籍を有する人（令和3年3月末日までに取得見込みの人を含む。）
 - (イ) 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）による永住者（令和3年3月末日までに取得見込みの人を含む。）
 - (ウ) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）による特別永住者（令和3年3月末日までに取得見込みの人を含む。）
- (2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に定められている次のいずれにも該当しない人
 - (ア) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - (イ) 東広島市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - (ウ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 受験手続

(1) 申込書の提出方法

① インターネットによる申込み

東広島市ホームページ (<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp>) から「市政情報」内の「人事・職員採用」→「正規職員の採用」→「令和2年度東広島市職員採用資格試験のお知らせ」へアクセスし、詳しい手続を確認して申込みをしてください。



← こちらからアクセスできます。

※特別な事情により、インターネットによる申込みができない場合は、東広島市役所総務部職員課までお問い合わせください。

② 受付期間

令和2年7月16日(木) 8時30分から令和2年8月18日(火) 23時59分まで

受付期間中は24時間いつでも申込みができますが、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。時間に余裕をもって申込みをしてください。

③ 申込みの注意事項

- (ア) パソコンの機種や環境等により利用できない場合があります。
- (イ) 受験票をダウンロードしてA4サイズ・カラーで印刷する必要があります。
- (ウ) 受付期間を過ぎるとシステムが停止します。その時点で申請が完了していない場合は、入力中であっても申請不可となりますので注意してください。
- (エ) 申込み時に受験票用写真を添付していただきます。縦横比4：3のサイズで、最近6か月以内に撮影した脱帽上半身が写っているカラー写真（無加工）を、jpg形式あるいはpng形式で添付してください。

④ 受験票のダウンロード

受験票は、**電子申請での職員採用資格試験申込完了後に送信される「職員採用資格試験申込受付完了通知」メールに記載のURLへアクセスし、PDFファイルをダウンロードして印刷してください。**

印刷した受験票は第1次試験当日に持参してください。

(2) 採用資格の失効

申込書等の記載事項に不正があると、職員に採用される資格を失うことがあります。

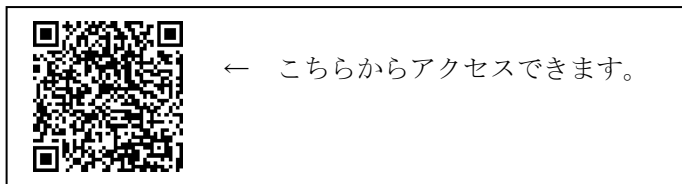
(3) 個人情報の取扱いについて

申込書等に記載された個人情報については、採用試験及び採用に関する事務の目的にのみ使用します。

4 試験の期日・場所及び合格発表

試験区分	期 日	試験場所	合格発表
第1次試験	令和2年9月20日(日)	広島大学総合科学部 (東広島市鏡山一丁目7番1号)	令和2年10月6日(火) 当市役所掲示板に掲示するほか、合格者に個人通知します。
第2次試験	10月中～下旬	未定	未定
第3次試験	11月中～下旬	未定	未定

※ 合格発表は、東広島市のホームページ(<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp>)でも行います。



※ 合格発表の日は、変更する場合があります。

5 試験の方法

試験は、第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象として、第3次試験は第2次試験の合格者を対象として行います。ただし、一般事務C、保育士、消防士A及び消防士Bの試験は、第1次試験及び第3次試験とし、第2次試験は実施せず、第1次試験の合格者を対象として第3次試験を行います。

(1) 第1次試験

① 教養試験

受験職種区分	試験科目	出題分野	問題形式	試験時間
全職種	教養	社会及び人文に関する一般知識並びに文章理解・判断推理・数的推理及び資料解釈に関する一般知能 一般事務A： 大卒程度のもの 一般事務C： 高卒程度のもの 一般事務S： 高卒程度のもの 情報： 高卒程度のもの 土木一般A： 大卒程度のもの 土木一般B： 高卒程度のもの 建築一般A： 大卒程度のもの 技師一般S： 高卒程度のもの 保健師： 高卒程度のもの 保育士： 高卒程度のもの 消防士A： 大卒程度のもの 消防士B： 高卒程度のもの	択一式	2時間

② 作文試験

受験職種区分	試験科目	出題分野	問題形式	試験時間
全職種	作文	主として文章による表現力についての試験で、課題はおおむね身近な事例から出題	記述式	1時間

③ 専門試験

受験職種区分	試験科目	出題分野	問題形式	試験時間
土木一般A	土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）及び材料・施工	択一式	2時間
土木一般B		数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基礎工学及び土木施工		1時間30分
建築一般A	建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画（都市計画、建築法規を含む。）建築設備及び建築施工		2時間

(2) 第2次試験（一般事務C、保育士、消防士A及び消防士Bは行いません。）

- ① 一般事務A、土木一般A、土木一般B、建築一般A及び保健師
 (ア) 集団討論 (イ) 集団面接試験 (ウ) 適性検査
- ② 一般事務S、技師一般S及び情報
 (ア) プレゼンテーション試験（面接試験を含む。） (イ) 適性検査

- (3) 第3次試験（**全職種**）
- (7) 個人面接試験
 - (4) 適性検査
 - (9) 体力試験（**消防士A及び消防士Bに限る。**）
 - (5) 身体検査（**消防士A及び消防士Bに限る。**）

※身体検査について（消防士A及び消防士Bに限る。）

医療機関等で受診した身体検査書の提出を求め、書面による審査を実施します。場合によっては、面接時に聴き取り確認をさせていただく場合があります。

身体検査による審査項目は、次のとおりとし、各項目の基準を満たしていない場合は、不合格とします。提出書類の詳細については、第1次試験合格者に通知します。

項目	基準	審査方法
色覚	赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。 （緊急車両の運転業務等を行う上で、支障がないこと）	面接時の3色カードによる確認 又は、運転免許証による確認
聴力	正常であること。	身体検査書による書面審査
疾患	消防吏員として、職務遂行上身体に支障がないこと。	身体検査書による書面審査

※第2次試験及び第3次試験に関する試験の方法は、変更する場合があります。

6 試験当日の持参品

- 第1次試験 …… 第1次試験受験票（**A4サイズ・カラーで印刷し、枠線で切り取ったもの**）
筆記用具（HBの鉛筆・消しゴム・鉛筆削り）
※ **一般事務Cを受験される方は、障害者手帳等を必ず持参してください。**
※ 土木一般A・土木一般B・建築一般Aの受験者は、昼食を各自持参してください。
- 第2次試験 …… 第1次試験合格通知、筆記用具
- 第3次試験 …… 第2次試験合格通知、筆記用具
（一般事務C、保育士、消防士A及び消防士Bの受験者は、
第1次試験合格通知）

【注意】

試験会場によっては、試験室に時計がない場合がありますので、必要な方は時計を持参してください。
なお、試験中は、携帯電話を時計として利用することは認められません。

7 合格から採用まで

- (1) この試験に基づく最終合格者は、採用候補者名簿に職種ごとの成績順に登録し、採用は原則として令和3年4月1日以降の欠員に応じて行います。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から1年間です。
- (3) 最終合格者の数は、採用見込数と辞退見込数とを基礎として決定されますので、合格しても採用されない場合があります。
- (4) 採用はすべて条件付で、原則として採用から6か月間を良好な成績で勤務したときに正式採用となります。

8 待遇

(1) 初任給（令和2年4月1日現在）

① 高校新卒者：160,100 円（消防士：169,900 円）

② 大学新卒者：188,700 円（消防士：201,600 円）

各人の民間企業等における実務経験年数及びその職務内容に応じて上記額に加算されます。

このほかに、支給条件に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、地域手当等の諸手当が支給されます。

(2) 昇給：原則として年1回

(3) 勤務時間：原則として1日7時間45分、1週平均38時間45分（消防職を除く。）

(4) 外国籍の職員の配置や昇任は、「日本国籍を有しない者は公権力の行使または公の意思の形成への参画にたずさわる職には就くことができない」という公務員の基本原則に基づき行います。

9 その他

(1) この試験は、東広島市職員の採用資格試験であって、国家公務員、都道府県及び他の市町村等に勤務する地方公務員の試験ではありませんので注意してください。

(2) 申込書は、内容をよく見て記入し、誤記入及び記入漏れのないよう十分に気をつけてください。

(3) 受験手続その他この試験について不明な点は、東広島市役所総務部職員課までお問い合わせください。

（電話：082-420-0909 / Fax：082-426-3114 / E-mail：hgh200909@city.higashihiroshima.lg.jp）

10 第1次試験日程等

一般事務A、一般事務C、保健師、保育士、消防士A、消防士B
一般事務S、技師一般S、情報

8:30 受付開始
9:10 受付終了・受験者着席・試験要項説明
9:40 教養試験開始
}
11:40 教養試験終了
12:00 作文試験開始
}
13:00 作文試験終了
(第1次試験全日程終了)

※昼食時間は設定していません。

土木一般A、建築一般A

8:30 受付開始
9:10 受付終了・受験者着席・試験要項説明
9:40 教養試験開始
}
11:40 教養試験終了
【昼食】
12:40 専門試験開始
}
14:40 専門試験終了
15:00 作文試験開始
}
16:00 作文試験終了
(第1次試験全日程終了)

※昼食は各自で持参してください。

土木一般B

8:30 受付開始
9:10 受付終了・受験者着席・試験要項説明
9:40 教養試験開始
}
11:40 教養試験終了
【昼食】
12:40 専門試験開始
}
14:10 専門試験終了
14:30 作文試験開始
}
15:30 作文試験終了
(第1次試験全日程終了)

※昼食は各自で持参してください。

■ 試験会場案内図

(交通手段)

- ・試験日が日曜日のため、JR八本松駅及びJR東広島駅からのバスは全て運休です。
- ・JR西条駅（南口バスのりば③）からのバスは次のとおりです。（15分程度）

西条駅		広大西口
7:48	→	8:03
8:05	→	8:20
8:30	→	8:45
8:40	→	8:55

（令和2年7月1日現在）

- ※ 当日は混雑が予想されますので、時間に十分余裕をもってお越しください。
- ※ バスで来場される方は、広大西口で下車してください。
- ※ 車で来場される方は、3番ゲートから構内に入り、左手の駐車場へ駐車してください。また、構内は徐行運転を厳守してください。



[注意]

1. 受付は総合科学部棟西側（入口）に設けています。
2. 受付で受験番号を交付します。必ず受付場所に集合してください。

【問い合わせ先】

東広島市役所総務部職員課

電話：(082) 420-0909 / Fax：(082) 426-3114

E-mail：hgh200909@city.higashihiroshima.lg.jp